

Special Edition 愛媛県朝礼コンテスト決勝大会

宮窪総合運送に「笑顔が太陽で賞」!



コンテスト後に応援団と記念撮影

5月26日(日)午後1時から東温市 利楽別館にて、愛媛県倫理法人会「朝礼コンテスト決勝大会」が開催されました。

今治市から16名による応援団が組織され、内12名がバスで応援に駆けつけました。最初に5月にMSでご講話いただいた藤原敏子学芸員が勤める玉川近代美術館で名画を鑑賞。素晴らしい芸術作品に囲まれた会員は、猫に小判、豚に真珠という形容がピッタリ。「上げ潮じゃあ！」で記念撮影後、一路利塗へ。

車中、決勝に駒を進めた宮窪総合運送の応援エールの練習が始まっています。美藤会員が前夜寝ないで制作したバリイさんのお面と考案したエールのフレーズを満を持して披露。「♪バリイ、バリイ、バリイさん、宮窪総合運送、バリイ、バリイ、バリイさん～、バリイ、バリイ、がんばりや♪～」のエールが歌われると、後部座席でざわめきが…。「しようもねえ！」。いきなり白坂会員が立ち上がり、「皆さん、私について来てください！フレー、フレー、宮窪総合運送！チャチャチャ！」と振り付けとともにエールを披露すると「さっきのと全然違う！」「素晴らしい！」車中が一つになって応援に熱が入りました。とどめは光藤相談役の「上げ潮じゃあ！」3連唱。美藤会員が



玉川近代美術館で「上げ潮じゃあ！」



バスで応援練習「上げ潮じゃあ！」



マリイ・橋社長の一人朝礼

寝ずに考えたフレーズは跡形もなく葬り去られました。

利楽到着後、昼食をいただいて会場へ。東・中・南予の予選を勝ち上がった5社が活力あふれる朝礼を披露しました。司会は井門県朝礼副委員長と砂田朝礼副委員長。出場する各単会から太鼓や仮装、横断幕などをあつらえた応援団が駆けつけ、発表前に「優勝目指してがんばれ～！」などエールが送られました。

最初に宇和島市、(有)アボトライの発表がありました。息の合った発表に「アットホーム賞」が贈られました。2番手は我が今治市の(有)宮窪総合運送です。リーダーの「緊張して声が裏返っているような気がします」の一言が会場の笑いを誘いました。元気一杯の発表に「笑顔が太陽で賞」が贈られました。3番手は西条市からマリイ。当初2名で行う予定でしたが、都合により橋眞理子代表による一人二役での発表となりました。「はい！」「はい！」歯切れのよいあいさつに会場の空気は一気に引き締められました。一人での朝礼に「チャレンジ精神ピカイチ賞」が贈られました。4番手は松山北からあい整骨院雄郡小学校前院が登場。笑いを盛り込んだテンポのよい発表に「ユーモア賞」が贈られました。最後は松山にぎたつの(株)sopiro(ソピーロ)です。女性10名によるまるまるで演劇のような華やかな発表に、会場は感動的な空気を包まれました。

全企業の朝礼が終わり、各賞が発表され、最後に優勝チームがアナウンスされました。「優勝は株式会社sopiro!」「キャーッ！」歓声とともに盛大な拍手が響き渡りました。最多動員単会賞は遠路から20人が駆けつけた宇和島市が、素晴らしい応援に贈られる「グッドエール賞」は西条市が手にしました。「朝礼コンテスト 決勝大会」には116社136名の参加がありました。

後日、素晴らしい朝礼発表を行なった宮窪総合運送の皆さんを囲んで懇親会が開かれました。盛り上がる中、一人美藤会員は「♪バリイ、バリイ、バリイさん～」と口ずさんでいました。



アボトライの朝礼



勝手に盛り上がる応援団「上げ潮じゃあ！」



優勝を飾ったsopiroの朝礼。キレイでした



宮窪総合運送さんを囲んでの懇親会

Member's Introduction & Special Edition

会員企業様紹介
&特集

日本一の猪肉を使ったランチが人気！

「生家が大三島でみかん農家をしていて、イノシシの被害が広がる中、仲間と準備に3年をかけて2010年12月から捕獲処理を始めました。当初は解体したものを自分達で食べていました。始めたときのメンバーは15人で全員地元の人でしたが、現在は17名で島外の人もいます。現在、年間約800頭を大三島で捕獲している、その内約250頭を活用隊で処理しています」。

「獵師のさばき方と飲食店用に肉を提供するさばき方は違うので、シェフにアドバイスをもらいながら精肉を納品して、感想を聞いて、改善する繰り返しでした。転機となったのが2017年に開催された「第一回日本猪祭り」で、出品した猪肉が日本一に輝きました。自分達は普通と思っていたのですが、島のイノシシはみかんを食べているせいか評価がとても高くて驚きました。現在、東京を中心に80～100店舗に納品しています。松山にも15～20店舗に卸しています。フレンチ、イタリアンなどの洋食のお店が8割超で、和食が1割ほどです」。

「このお店『DAISHIN』は猪肉を提供するお店として2018年10月29日にオープンしました。設計は大三島でも多方面で活動されている伊東豊雄建築事務所さんにお願いしました。大山祇神社の景観を活かした空間で食事ができるように設計していました」。

「ワナにかかったイノシシのケガの状態や傷み具合などで個



境内の緑が映り木の香り漂う店内



人気のデミオムライスハンバーグ乗せ



イノシシ革で作ったグッズも販売



大山祇神社の隣にあります

しまなみイノシシ活用隊 渡邊秀典さん

体差があるので、状態に応じて精肉として販売したり、ハンバーグやフンクフルト、コロッケなどに加工するなど、いろいろと工夫しています。加工品は2割くらいでお店で赤味のいいしさを伝えるランチメニューとしても提供しています。ハンバーグは猪肉100%で、食感も味わっていただけます。肉々しい味わいが喜んでいただけています。自家製プリンやドリンクなどカフェメニューも提供しています。大三島産のワインやビールも生産されるようになったので、夜の営業も考えていきたいですね。加工品は松山の城山公園でのイベントや、大街道の夜市などでも販売しています」。

「倫理法人会への入会はモーニングセミナーで講話をさせていただき、お花見のときにバーベキューで猪肉を提供させていただいたのがきっかけです。光藤会長(当時)をはじめ皆さん個性豊かな方が多く、楽しく関わらせていただいている」。

「今後は獣害被害のある地域と連携して課題を解決するとともに、ジビエ料理や加工品販売などによる地域おこしのお手伝いができるといいですね」。

■「DAISHIN」(ダイシン)

今治市大三島町宮浦3324-8 TEL 0897-82-0638

● 営業時間／11:30～16:30 ● 定休日／水・木曜日、不定休あり 大山祇神社から徒歩1分

「誰も気づかなかった。みな今治人じゃん」と笑いながらおいしい料理に舌鼓を打ちつつ、美酒に酔いしました。なおCMは、南海放送ラジオHP「心にプラスワン」で聞けます。

今治市倫理法人会 ラジオCM「苦難福門」(20秒)

(会長) くなんふくも～ん！

くなんふくも～ん！

(通行人A) 何をされているんですか？

(会長) 幸せの種をまいております

(通行人A) 幸せの種？

(通行人B) あつ、美しい花がここにも！あそこにも！

(通行人A) その種、どこで手に入れますか？

(サウンドロゴ) ↪今治市倫理法人会♪



収録を終え「優勝いただき！」



CMグランプリ、カンパ～イ！